

## 第1号議案

広域機関システムの運用開始について

(案)

広域機関システムについては、別紙1のとおり、システム構築、及び各事業者との連携テスト等で運用に必要な動作確認を完了し、利用規約、取扱マニュアルを制定・公開する等、システムの運用開始に必要な準備が完了したので、以下に記載の段階的に運用開始する機能を除き、平成28年4月1日(金)0時をもって、運用を開始する。

[段階的に運用開始する機能]

連系線利用計画機能の内、「長期～翌日計画策定機能」(準備完了次第、運用開始)

また、上記段階的な運用に関し、暫定運用方法について、別紙2をウェブサイトで公表すると共に、システム利用者へ個別にメール通知する。加えて、一般電気事業者(4月以降の一般送配電事業者)に対し、別紙3のシステム運用に関する協力要請文書を送付する。

公表・送付日：平成28年3月29日(火)

以 上

### 【添付資料】

別紙1：広域機関システムの運用開始について

別紙2：通知文書

別紙3：協力要請文書

# 広域機関システムの 運用開始について

平成 2 8 年 3 月 2 9 日  
運用部

## 0. Contents

1

### 本日のご説明内容

1. 議事概要
2. 広域機関システムの主な機能
3. 運用開始可能と判断する根拠
4. 運用開始に向けての準備状況
5. 4月1日以降、段階的に運用開始する機能

平成28年4月1日0時をもって、広域機関システムの運用を開始。

広域機関システムについては、

システム構築、及び各事業者との連携テスト等で運用に必要な動作確認を完了し、

利用規約、取扱マニュアルを制定・公開する等、

システムの運用開始に必要な準備が完了したので、

平成28年4月1日（金）0時をもって、運用を開始する。

なお、機能※)の一部については、4月1日以降、段階的に運用を開始する。

※) 連系線利用計画機能

## 2. 広域機関システムの主な機能

健全性、及び総合対向試験等で実運用に影響を与える課題が無いことを確認できた機能については、4月1日0時をもって、運用を開始する。

### 広域機関システムの主な機能と運用開始時期

#### 4月1日に運用開始

- システム共通・監視共通機能
- 系統・需給監視機能
- システム連携機能
- 広域周波数調整機能
- 供給計画管理機能
- 需給・予備力管理機能
- 融通指示支援機能

#### 4月1日以降、段階的に運用開始

- 連系線利用計画機能
- JEPX対応機能
- 作業停止計画管理機能
- 計画業務マスター管理機能
- 計画受付機能
- 系統情報公表機能

計画通り、本運用拠点・BU運用拠点（計算機拠点含む）の設備構築を完了。



BU運用拠点

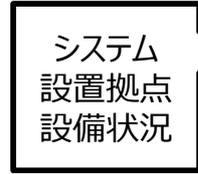


本運用拠点



BU運用拠点

BU運用  
拠点設備  
保管状況



システム  
設置拠点  
設備状況



本システム拠点

3. 運用開始可能と判断する根拠

4月1日に運用を開始する機能については、工場試験や総合対向試験で実運用に影響を与える課題が無いことを確認済み。

カッコ内は試験計画数を示す

	試験概要	設計者試験 ケース数	品管検査 ケース数	残件課題 有無
ハードウェア 共通・監視業務	外観構造検査 設定値検証	48,275件 (45,482)	12,162件 (10,332)	実運用に影響を与える課題は無し
計画業務	単体試験 機能組合せ試験 機能連携試験	87,712件 (44,609)	67,908件 (40,485)	
計画受付業務 (4/1以降、段階的に 運開する機能は除く)	システム性能試験 機能個別・総合対向試験 ・P O 連携試験 ・QoS検証試験 ・バックアップ切替試験	66,210件 (48,509)	54,788件 (42,614)	
	事業者対向試験 ① J X、Web API 試験 ② U P L 方式試験	①70 / 86社※) ②77 / 121社※)	(3/23時点)	
セキュリティ	ペネトレーション試験 ・ネットワーク ・Webサーバ	388件		

※) 試験完了件数/申込事業者数、残数は利用者の都合で試験を継続しているもの

システムの運用開始に必要なとなるドキュメント類、契約関連は整備済み。

対象者	管理項目	内容	状況
利用者向け 事業者向け	システム利用規約	広域機関システムを利用するにあたり、事業者様にご留意いただきたい事項や制約事項等	2016/2/15
	システム連携規格・仕様	B P 標準規格、W e b A P I 仕様書、入力支援ツールの公開	2015/7/27
	事業者向けマニュアル	各種計画提出者向けシステム操作マニュアルの整備 (スタートアップガイド、システム共通、系統情報公表他)	2016/3/11
一般送配電 事業者向け J E P X 向け	データ伝送協定書・合意書	広域機関～一般送配電事業者間、及び J E P X 間のシステム連携、運用保守ルールの方策	2016/3/25
機関職員向け	運用者向けマニュアル	広域機関職員向けシステム操作マニュアルの整備	2016/3/25
	機能仕様書・図面	各機能の詳細仕様、ハードウェア図面、工事図面の整備	同 上
	取扱い説明書	システム保守者向けシステム操作マニュアルの整備	同 上
	運用保守マニュアル策定	広域機関～一般送配電事業者間システム連携における運用保守ルールの方策	同 上

OCCTO

連系線利用計画機能の一部については、準備完了次第、運用を開始する。

段階的に運用開始する機能：

連系線利用計画機能の内、「長期～翌日計画策定機能」

- a. 準備完了次第、運用を開始。
- b. 広域機関ウェブサイトでの公表、システム利用者への通知  
暫定運用方法について、別紙 2 をウェブサイトで公表すると共に、システム利用者へ個別にメール通知する。
- c. 連系線管理に関わる一般送配電事業者へ別紙 3 により、協力を要請する。

## 4月1日分以降の連系線利用についてのお知らせ

### (案)

4月1日の広域機関システム運用開始に向けて準備を進めておりますが、連系線利用計画機能については段階的に運用開始いたします。

連系線利用に際してご留意いただきたい事項は下記の通りです。

連系線を利用されるみなさまにはご不便をお掛けいたしますが、何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

#### 1. 連系線利用計画（翌日計画・週間計画）について

翌日計画は、従来通り、受付いたします。

空容量算定用に更新（変更）された連系線利用計画（“0”登録からの増分を含む）の提出をお願いいたします。なお、ご提出いただきました翌日分の連系線利用計画の送電可否判定結果につきましては、不可、または一部可の場合のみご連絡させていただきます。

調達計画、販売計画及び連系線利用計画の間に不整合が生じるとインバランスが発生いたしますので、託送供給契約者と発電契約者の間で十分ご確認の上、計画の提出をお願いいたします。

スポット取引約定分等も反映の上、計画の提出をお願いいたします。

なお、現時点では4月1日分以降の月間計画断面、週間計画断面の連系線利用計画の更新ができておりませんので、詳細は下記別紙参照の上、計画の提出をお願いいたします。

<別紙>「4月1日分以降の週間・翌日連系線利用計画のご提出に際してのお願い」

#### 2. 連系線利用計画の通告変更について

通告変更につきましては、当面の間、4月1日分以降の受付を停止させていただきます。

受付開始時期が決まりましたら、広域機関のウェブサイトでご公表いたします。

なお、連系線利用計画の変更を伴わない発電販売計画、需要調達計画については、実需給の1時間前まで翌日計画の変更が可能ですので、1時間前市場取引の約定分も反映の上、必要に応じた計画変更をお願いいたします。

#### 3. 日本卸電力取引所（JEPX）での取引について

従来通り、スポット取引を行っていただくことができます。

なお、1時間前市場については当面の間、エリア内（連系線を介さない）取引のみとなります。

#### 4. 連系線空容量等<sup>※)</sup>の公表について

年間、月間、週間断面の空容量等の公表延期（2016年3月15日にお知らせ済み）に加えて、長期断面（対象期間：2018年度～2025年度）の連系線空容量等の公表を延期いたします。長期断面の利用計画の変更と新規の容量登録につきまして、連系線空容量の公表までの間お待ちいただきますようお願いいたします。

※) 空容量、運用容量、マージン、計画潮流

## 5. お問い合わせ先

- ・本件に関するお問い合わせは、以下の窓口までお願いいたします。

電力広域的運営推進機関 運用部 連系線管理グループ

電話番号：03-6634-6694、6695、6696、6697

問い合わせ専用メール：code-master@occto.or.jp

以 上

## 4月1日分以降の週間・翌日連系線利用計画のご提出に際してのお願い

現在、月間計画断面、週間計画断面の4月1日分以降の連系線利用計画の更新を延期させていただいております。

このため、すでにご提出いただきました4月1日分以降の月間・週間連系線利用計画は、連系線計画値に反映できておりません。

つきましては、4月1日分以降の週間・翌日連系線利用計画のご提出に際しては、「2016年4月分の月間利用計画値（2月19日更新）」をベースとし、そこから変更があればそれを反映の上、下記の通りご提出していただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 4月1日分以降の週間・翌日連系線利用計画の変更前値について

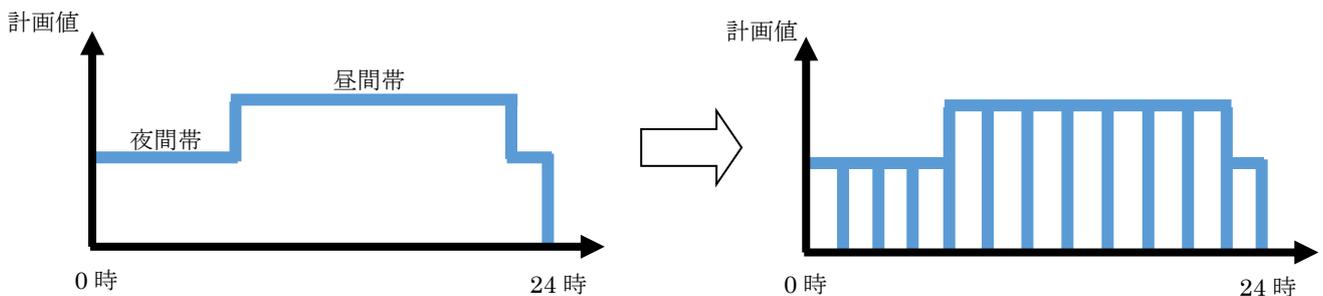
広域機関システムで管理する週間・翌日連系線利用計画（4月1日分以降）の変更前の値は、すでにご提出いただいた月間連系線利用計画、及び週間連系線利用計画の値を反映できておりません。

このため、4月1日分以降の週間・翌日連系線利用計画の変更前値は、2016年2月19日に更新し、一般電気事業者から通知されている2016年4月分の月間利用計画値といたします。

なお、当機関にて行うスポット取引向け空容量算出においても、上記計画値を使用いたします。また、必要により上記計画値に基づき混雑処理を行う場合があります。

2月に通知されている4月の月間計画  
(週毎、平休日別、1日2断面)

4月の週間・翌日計画における前回計画値  
広域機関にて月間計画をそのまま48コマ/日展開



広域機関システムによる前回計画値の扱い(イメージ図)

## 2. 4月1日分以降の週間・翌日連系線利用計画の入力について

### (1) 計画値同時同量

週間・翌日連系線利用計画（4月1日分以降）は、変更後の値および計画変更理由の入力をお願いいたします。

なお、変更前欄は、空欄のまま提出いただけますが、値を入力する場合は、2016年2月19日に更新し、一般電気事業者から通知されている2016年4月分の月間利用計画値としてください。

	時間帯	変更前 (kWh)	変更後 (kWh)	増減 (kWh)	計画変更理由
1	0:00～0:30				
...	...				
48	23:30～24:00				
49	日量				

↑ 2016年4月分の月間利用計画値

### (2) 実同時同量

4月1日分以降の週間・翌日連系線利用計画は、変更前・後、増加・減少の値および計画変更理由の入力をお願いします。変更前の値は、2016年2月19日に更新し、一般電気事業者から通知されている2016年4月分の月間利用計画値の入力をお願いいたします。

計画変更理由コード	
-----------	--

	年	月	週	日	時刻	変更前 (kWh)	変更後 (kWh)	増加 (kWh)	減少 (kWh)
1					0:00～0:30				
...					...				
48					23:30～24:00				
49	日量								

↑ 2016年4月分の月間利用計画値

## 3. お問い合わせ先

- ・本件に関するお問い合わせは、以下の窓口までお願いいたします。

電力広域的運営推進機関 運用部 連系線管理グループ

電話番号：03-6634-6694、6695、6696、6697

問い合わせ専用メール：code-master@occto.or.jp

以上